

## 消 防 本 部

- ◎ 消防総務課、警防課(救急管理室を含む。)、情報指令課、予防課、中央消防署、西消防署

4課2署1室14担当7分署が置かれており、職員は消防長以下310人(うち会計年度任用職員4人)である。

事務の分掌は、消防の基本施策の企画・調査、組織・人事、消防団、水火災その他の災害の警防対策、警戒・防御、火災予防施策の立案・実施、救急救助活動等に関するものである。

### 1 予算の執行状況

(単位：円、%)

区 分	予 算 現 額	収 入 済 額 支 出 負 担 行 為 額	収 入 未 済 額 予 算 残 額	対 予 算 執 行 率
歳 入	656,897,000	100,021,550	556,875,450	15.23
歳 出	1,166,870,000	848,101,327	318,768,673	72.68

歳入は予算現額656,897千円に対し、調定額100,325千円、収入済額100,022千円で執行率15.23%となっている。収入未済額の主なものは、消防費負担金及び市債である。

歳出については、予算現額1,166,870千円に対し、支出負担行為額848,101千円で執行率72.68%となっている。

### 2 事務事業の執行状況

#### (1) 火災の概況

11月末日までの火災件数は32件(建物火災21件、車両火災4件、その他の火災7件)であり、9世帯が罹災し、損害額は46,309千円となっている。また、主な出火原因は「こんろ」「放火」「たばこ」「配線器具」となっている。

#### (2) 火災出動等の状況

11月末日までの署別火災出動等の状況は、次のとおりである。

(単位：回、人)

区 分	中 央 消 防 署	臨 港 分 署	吉 永 分 署	富 士 見 台 分 署	大 淵 分 署	西 消 防 署	鷹 岡 分 署	南 分 署	富 士 川 分 署	計
火災出動	26	9	9	9	14	17	12	10	4	110
警戒出動	149	40	60	81	96	110	76	114	56	782
救助出動	52	16	15	19	19	38	20	24	8	211
救出人員	10	1	1	5	2	9	4	3	1	36

(3) 救急出動の状況

11月末日までの救急隊別救急出動状況は、次のとおりである。

(単位：件、人)

区 分	中 央 消 防 署	臨 港 分 署	吉 永 分 署	富 士 見 台 分 署	大 淵 分 署	西 消 防 署	鷹 岡 分 署	南 分 署	富 士 川 分 署	計
救急出動	1,190	325	509	695	600	821	584	827	389	5,940
救急搬送 件数	1,104	303	449	650	571	747	543	774	359	5,500
救急搬送 人員	1,111	304	449	653	576	751	550	777	360	5,531

(4) 装備・施設の整備

11月末日までの消防装備、資機材、施設等の主な整備状況は、次のとおりである。

なお、本年度は新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、各署仮眠室個室化改修、個室トイレ・シャワー室設置のため、補正予算により工事請負費、備品購入費等で145,353千円を計上している。

(単位：千円)

区 分	概 要	金 額
資 機 材 等 購 入	自動体外式除細動器（車両積載用） 9台、4組	3,722
	空気呼吸器用ボンベ 20本	2,794
	空気呼吸器 6式	1,001
	可搬式消防ポンプ 1台	897
施 設 等 備	西消防署富士川分署仮眠室個室化改修工事	4,570
	中央消防署女性職員専用施設整備給排水衛生設備工事	2,580
	広見地区地下式消火栓等溶融標示設置工事	1,078

## ◇ 会 計 室

出納・審査担当が置かれており、職員は室長以下10人である。

事務の分掌は、歳計・歳計外現金の出納・保管及び記録・管理、歳入歳出に係る書類の審査及び決算の調製等に関するものである。

### 1 予算の執行状況

(単位：円、%)

区 分	予 算 現 額	収 入 済 額 支 出 負 担 行 為 額	収 入 未 済 額 予 算 残 額	対 予 算 執 行 率
歳 入	1,287,000	1,290,914	△3,914	100.30
歳 出	22,199,000	12,920,342	9,278,658	58.20

歳入は予算現額1,287千円に対し、調定額・収入済額ともに1,291千円で執行率100.30%となっている。歳入超過の要因は、預金利子において、大口定期預金の利率が予算見込みを上回ったことによるものである。

歳出については、予算現額22,199千円に対し、支出負担行為額12,920千円で執行率58.20%となっている。

### 2 事務事業の執行状況

出納事務の取扱件数は次のとおりであり、歳入歳出に係る書類の審査は、11月末日までに40,985件を処理している。また、庁用共通物品の定期配布(年6回)、随時配布等を実施している。

(単位：件)

名 称	事 務 内 容	摘 要	処 理 件 数
歳計・歳計外現金 の出納事務	収 納 事 務	調 定 決 議 書	4,532
		納 入 済 通 知 書 等	366,975
	支 払 事 務	支 出 命 令 書 等	40,346
合		計	411,853

## ◇ 農業委員会事務局

職員は、局長(農政課長兼務)以下6人(うち会計年度任用職員1人)である。  
事務の分掌は、農地の利用調整、農業者年金等に関するものである。

### 1 予算の執行状況

(単位：円、%)

区 分	予 算 現 額	収 入 済 額 支 出 負 担 行 為 額	収 入 未 済 額 予 算 残 額	対 予 算 執 行 率
歳 入	3,880,000	586,436	3,293,564	15.11
歳 出	16,203,000	10,073,511	6,129,489	62.17

歳入は予算現額3,880千円に対し、調定額・収入済額ともに586千円で執行率15.11%となっている。収入未済額の主なものは、県支出金である。

歳出については、予算現額16,203千円に対し、支出負担行為額10,074千円で執行率62.17%となっている。

### 2 事務事業の執行状況

#### (1) 農地法調整事業

農業委員会の委員は条例により19人以内で構成すると定められており、会議では農地の利用調整、権利移動及び転用制限等耕作者地位の安定についての議案を審議している。

11月末日までの申請状況は、次のとおりである。

(単位：件、㎡)

種 類	件 数	面 積
農 地 法 第 3 条	59	151,706
農 地 法 第 4 条	57	34,286
農 地 法 第 5 条	212	126,444
農 地 法 第 1 8 条	59	179,403
非 農 地 証 明	4	5,808
相 続 税 猶 予 適 格 者 証 明	11	62,004
合 計	402	559,651

#### (2) 農地の転用状況

11月末日までの農地の転用状況は、次のとおりである。

(単位：件、㎡)

地 目	件 数	面 積
田	124	89,158
畑	145	71,572
合 計	269	160,730